

2011 年 10 月 3 日(月)

株式会社ライフプラザホールディングス

## 株式会社ライフプラザホールディングス 第 17 期決算報告

株式会社ライフプラザホールディングス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：今野 則夫）は、平成 23 年 9 月 27 日、第 17 回定時株主総会におきまして、第 17 期（平成 22 年 7 月 1 日から平成 23 年 6 月 30 日まで）の連結計算書類等を報告しましたので、下記にその概要をお知らせいたします。なお、当社としては初めての正式な連結計算書類の報告ですが、前年比較のため前連結会計年度の内容に関しても参考として付記しております。

（百万円未満は四捨五入、1 株当たり当期純利益・1 株当たり純資産額に関しては 1 銭未満四捨五入）

### 【経営成績】

#### (1) 連結

	営業収益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益		
	百万円	前年比	百万円	前年比	百万円	前年比	円	銭	前年比
H23 年 6 月期	13,960	40.2%	1,189	78.6%	438	23.3%	21,017	94	17.6%
H22 年 6 月期	9,955	-	666	-	355	-	17,878	12	-

#### (2) 株式会社ライフプラザホールディングス（単体）

	営業収益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益		
	百万円	前年比	百万円	前年比	百万円	前年比	円	銭	前年比
H23 年 6 月期	9,040	45.3%	1,312	97.2%	336	28.8%	16,118	37	22.8%
H22 年 6 月期	6,220	-	665	-	261	-	13,125	15	-

#### (3) 株式会社ライフプラザパートナーズ（単体）

	営業収益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益		
	百万円	前年比	百万円	前年比	百万円	前年比	円	銭	前年比
H23 年 6 月期	5,202	37.9%	88	-	64	-	5,209	99	-
H22 年 6 月期	3,772	-	23	-	127	-	10,356	52	-

### 【財政状態】

#### (1) 連結

	総資産		純資産		1 株当たり純資産		
	百万円	前年比	百万円	前年比	円	銭	前年比
H23 年 6 月期	7,590	36.1%	3,011	17.6%	143,045	55	16.3%
H22 年 6 月期	5,576	-	2,560	-	123,029	96	-

#### (2) 株式会社ライフプラザホールディングス（単体）

	総資産		純資産		1 株当たり純資産		
	百万円	前年比	百万円	前年比	円	銭	前年比
H23 年 6 月期	6,162	28.7%	3,010	13.1%	143,043	26	11.8%
H22 年 6 月期	4,788	-	2,662	-	127,947	34	-

#### (3) 株式会社ライフプラザパートナーズ（単体）

	総資産		純資産		1 株当たり純資産		
	百万円	前年比	百万円	前年比	円	銭	前年比
H23 年 6 月期	1,719	51.9%	175	26.7%	14,220	25	26.7%
H22 年 6 月期	1,132	-	239	-	19,412	93	-

## 【事業の状況】

当連結会計年度における当社グループは、事業の拡大に備え、引き続き営業職員の積極採用を進めグループ全体で561名を採用し、あわせて営業生産性の向上を目的として教育・サポート体制を強化いたしました。拠点展開においては、集客効率の高い商業施設を中心に保険ショップを48店増となる209店舗（FC店含む）、外商型の営業拠点についても6拠点増となる21拠点体制とし、営業拠点網の拡大を推進いたしました。また、TVCMを中心としたマス媒体による広告施策により保険ショップの業態、及び当社の保険ショップブランドの認知度が向上し、集客件数の増加と季節変動のない安定した集客を実現いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の営業収益は、139億60百万円となりました。利益面においては、広告施策や研修施設の増強等、先行投資を増やしたことによる費用が増加したものの、集客件数の増加や生産性の向上などの効果により収益性が向上し、経常利益は11億89百万円、当期純利益は4億38百万円となりました。

### （来店型保険代理店事業）

保険見直しニーズの高まりと保険ショップの認知度向上を背景に、人材の採用と育成により成長を加速する方針のもと、当連結会計年度においても積極的な採用と出店を行い増収となりました。

- ・営業職員については164名増の564名体制となりました。
- ・教育部門の増員や研修センターなどの研修施設を増強し、営業職員全体のスキルアップを図ったことにより、営業生産性が向上いたしました。
- ・直営店舗は集客効率の向上を目的に大型商業施設への出店と移転・リニューアルを推進し、39店舗増の139店舗となりました。
- ・フランチャイズ店舗は引き続き新規加盟と新規出店を推進し、9店舗増の70店舗となりました。
- ・立ち上げ段階にある銀行窓口販売支援においては、提供サービスの構築・強化をするべく、提携銀行に対して当社の営業手法の啓蒙に注力してまいりました。
- ・広告施策としてはTVCMを中心としたマス媒体による継続的なブランド露出により集客件数の増加と季節変動のない集客を実現し、新規店舗の集客の立ち上がり早期化にもつながっております。

### （外商型保険代理店事業）

人員規模の拡大と質の向上による収益性向上を推進する方針のもと、採用拡大と拠点新設に取り組んでまいりました。

- ・営業拠点における教育・営業支援インフラの整備や拠点運営体制の強化により他社との差別化を図ることで営業職員の採用を推進し、233名増の655名体制となりました。
- ・教育体制の強化に取り組んだことにより営業生産性の向上が図られつつあります。
- ・営業拠点は6拠点を新設し、21拠点25営業部体制となりました。

## 【今後の取組課題】

当社グループにおいては、「保険の流通革命」を牽引する長期ビジョンのもと、持続的高成長と業界の社会的地位の向上を実現するため、下記課題について取り組んでまいります。

- ・お客様に保険本来の価値を正しく伝える場を提供し、「安心」・「納得」して保険にご加入いただくことにより、お客様満足度の向上を追求、これを実現するための組織的な営業サポート体制を構築いたします。
- ・当社グループの成長の原動力となる営業人員の増員に努めます。
- ・教育体制の強化及び研修施設の拡充を図り、生産性の向上に努めます。
- ・乗合保険代理店業態及び保険ショップ業態並びに当社グループブランドの認知度向上を図るべく、引き続きマス媒体主体の広告施策を進めます。
- ・「保険はショップで買うもの」というスタイルを定着させるべく、フランチャイズ事業及び金融機関における保険の窓口販売業務に関するコンサルティングサービスの事業拡大を図ります。

商 号：株式会社 ライフプラザホールディングス  
代 表 者：今野 則夫  
所 在 地：東京都渋谷区神宮前5丁目52番2号 青山オーバルビル3F  
設 立 年：1995年  
事 業 内 容：乗合保険代理業  
資 本 金：6億4700万円  
グループ人員：2,019名（2011年10月1日現在）  
グループ会社：株式会社ライフプラザパートナーズ  
主な事業所：「ほけんの窓口」をはじめとする保険ショップ222店舗  
（FC店含む、2011年10月3日現在）  
外商部門22拠点（株式会社ライフプラザパートナーズ、2011年10月1日現在）

### < 本件に関するお問い合わせ先 >

資料等がご入用の場合もお問い合わせください

株式会社ライフプラザホールディングス 広告宣伝部 広報

TEL:03-5464-2450 FAX:03-5464-2460 e-mail: [PR@lifeplaza.co.jp](mailto:PR@lifeplaza.co.jp)

URL: [//www.lifeplaza.co.jp](http://www.lifeplaza.co.jp)